

# 令和5年度事業報告及び令和5年度会計報告諸表

自 令和5年4月 1日  
至 令和6年3月31日

## I 会員の状況

会員数 24社 (令和6年3月31日現在)  
(令和5年度内の会員の退会状況～退会なし)

## II 役員・職員の状況

### 1 役員

理事 8名 (会長1名、副会長2名、専務理事1名、部外理事2名を含む)  
監事 2名 (部外監事1名)

### 2 職員 1名

## III 主な事業概要

### 1 新型コロナウィルス感染症への対応

#### (1) 支援要望活動等

##### ア 宮崎県に対する支援要望活動

(ア) 令和5年5月15日に会長が、(一社) 宮崎県タクシー協会会長及び(一社) 宮崎県トラック協会会長とともに県知事を訪問し、知事室において「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」と題する3協会合同の要望書を提出し、バス・タクシー・トラック業界の稼働状況等現状を報告するとともに窮状を訴え、燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について支援要望を行った。

(イ) 令和5年11月24日に会長及び岸上副会長が、(一社) 宮崎県タクシー協会会長及び(一社) 宮崎県トラック協会会長とともに県知事を訪問し、知事室において「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」と題する3協会合同の要望書を提出し、バス・タクシー・トラック業界の稼働状況等現状を報告するとともに窮状を訴え、燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について支援要望を行った。

##### イ 宮崎県議会(議長)に対する支援要望活動

(ア) 令和5年5月15日に会長が、(一社) 宮崎県タクシー協会会長及び(一社) 宮崎県トラック協会会長とともに県議会議長を訪問し、議

長室において「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」と題する3協会合同の要望書を提出し、バス・タクシー・トラック業界の稼働状況等現状を報告するとともに窮状を訴え、燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について支援要望を行った。

(イ) 令和5年1月24日に会長及び岸上副会長が、(一社)宮崎県タクシー協会会長及び(一社)宮崎県トラック協会会長とともに県議会議長を訪問し、議長室において「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」と題する3協会合同の要望書を提出し、バス・タクシー・トラック業界の稼働状況等現状を報告するとともに窮状を訴え、燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について支援要望を行った。

#### ウ 国會議員等に対する支援要望等

(ア) 公明党宮崎県本部「政策要望懇談会」における公明党国會議員への支援要望

令和5年7月2日にニューウェルシティ宮崎において開催された、公明党宮崎県本部「政策要望懇談会」に、会長及び専務理事が出席し、参議院議員河野義博氏等公明党幹部に対して、会長名の『「新型コロナウィルス感染症」や「燃料価格の高騰」等により深刻な影響を受けているバス事業者への更なる支援要望』と題する、「地域公共交通の確保・維持・改善を図る施策を充実するための予算の確保」や「バス運転者の確保」等に関する、公明党山口那津男代表宛ての要望書を提出し、バス業界の稼働状況等現状を報告するとともに窮状を訴え、燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について支援要望を行った。

(イ) 公明党赤羽一嘉元国土交通大臣との懇談会出席・支援要望

令和5年7月24日に、宮崎市市民文化ホールにおいて開催された、公明党赤羽一嘉元国土交通大臣との懇談会に、他の各種企業・団体参加者と共に会長及び専務理事が出席し、『「新型コロナウィルス感染症」や「燃料価格の高騰」等により深刻な影響を受けているバス事業者への更なる支援について要望を行った。

(ウ) 自由民主党参議院議員松下新平議員への支援要望活動

令和5年10月16日に、会長及び専務理事が、自由民主党松下議員の宮崎事務所において、宮崎事務所長に対して、会長名の「バス事業に関する要望について」と題する要望書を提出し、バス業界の厳しい現状を報告するとともに、バス業界に対する更なる支援について要望を行った。

## (エ) 自由民主党衆議院議員武井俊輔議員への支援要望活動

令和5年10月18日に、会長及び専務理事が、国会の自由民主党バス議員連盟に加入している武井議員の宮崎事務所において、宮崎事務所長に対して、会長名の「バス事業に関する要望について」と題する要望書を提出し、バス業界の厳しい現状を報告するとともに、バス業界に対する更なる支援について要望を行った。

## (オ) 自由民主党本部における日本バス協会「バス危機突破総決起大会」への参加

令和5年11月8日に自由民主党本部において、日本バス協会の「バス危機突破総決起大会」が開催され、会長及び専務理事が参加した。

清水日本バス協会会長が「バス事業は乗合・貸切とも極めて深刻な状況にあり、なんとか路線を維持していくための支援をお願いしたい。」と挨拶し、「地域ブロック平均単価」を「実勢コスト」にすることや人手不足対策、外国人運転者制度の実現、EVバス補助金の大増額などを盛り込んだ決議を採択した。

バス議員連盟の逢沢一郎会長からは、「地域交通としてバス路線を維持するため、バス事業者は懸命な努力を続けておられる。それをしっかりと政治と行政が支え、国民の皆様の異動の自由を確保できるよう、バス議連とバス事業者が一丸となって取り組んでいきたい」との挨拶をいただいた。

※ バス業界が総決起大会をタクシー業界やトラック業界との合同ではなく、単独で開催するのは昨年に続き2回目。

全国からバス事業経営者180名、自由民主党国會議員70名及び国土交通省幹部等計300名規模で開催。

## (2) 交通・物流事業者燃料高騰等対策事業補助金の交付

～令和5年度補助金合計額（事務費除く） 6,973万円

（前年比+3,473万円）

前記（1）記載の各種要望活動等により、原油価格の高騰等により極めて厳しい経営状況にある交通・物流事業者について、燃料高騰の負担軽減、運行継続に必要な支援として、「交通・物流事業者燃料高騰等対策事業補助交付要綱」に基づき、令和5年度も令和4年度に引き続き、当協会に対して2回に分けて補助金の交付がなされた。

当協会では、各事業者からの申請を受け、申請書等の書類の確認・修正各種事務作業を行い、8月補助金（車両1台9万円）及び令和6年1月補

助金（車両1台7万円）の振込作業を行った。

ア 令和5年 8月～車両1台につき9万円

車両総数438台	3,942万円
事務費	1万5,600円
総額	3,943万5,600円

イ 令和6年1月～車両1台につき7万円

車両総数433台	3,031万円
事務費	1万5,530円
総額	3,032万5,530円

## 2 バス事業関係諸制度等への対応

(1) 軽井沢スキーバス事故を踏まえた道路運送法の一部改正により導入された事業許可の更新制に適確に対応するとともに、貸切バス適正化事業については、九州貸切バス適正化センターが行う巡回指導を受け、各営業所とも適正な評価を受けた。

※ 令和6年度内の事業更新許可申請対象事業者は6事業者

(2) 道路運送法や地域公共交通活性化及び再生に関する法制度への円滑な対応と運用状況の把握・情報の提供に努めるとともに、必要に応じ国・県等関係機関へバス業界の意見・要望等を反映させることに努めた。

(3) 労働時間等の改善基準の告示の改正への対応

令和6年4月1日から、自動車運転者の業務（ドライバー）に年960時間の上限規制が適用される等、自動車運転者の労働時間等の基準が改正されることに伴い、事業者研修会（8月28日実施）において、宮崎労働局労働基準部監督課職員の派遣による講演を行い、改正内容の周知徹底を図った。

(4) 公示運賃（貸切バスの運賃・料金制度）の見直しへの対応

貸切バスの新たな運賃・料金制度は前回見直し後9年が経過し、コロナ禍で中断されていた国の貸切バス運賃・料金ワーキンググループ・フォローアップ会合が昨年（令和5年）3月に再開され、8月25日付けで新たな運賃・料金が公示され、10月1日から実施された。

今までの幅運賃が撤廃され、基準の運賃・料金を下限とし、運賃・料金に上限を定めないことになり、国は今後、2年に1回、要素別原価の調査を行い、運賃・料金を見直すことになった。

この運賃・料金の見直しへの対応のため、事業者研修会（8月28日実施）において関係資料を配付し説明を行い、見直し内容の周知徹底を図った。

※ 「一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について」（令和5年8月25日公示）

※ 貸切バス意見交換会

令和5年9月27日に貸切委員会委員長の宮本克彦氏や日本バス協会の山本昇平常務理事らとの意見交換会を開催した。

(5) 貸切バスの安全性向上に向けた対策のための制度改革への対応

国土交通省が、令和4年10月に静岡県で発生した貸切バスの横転事故（死傷者計29名）を踏まえ、貸切バスの安全性向上に向けた新たな対策を検討し、当該対策を制度化するため、「デジタル式運行記録計の使用の義務化」、「アルコール検知器使用時の画像記録保存の義務化」、「点呼記録の動画保存の義務化」等を令和6年4月1日から実施する旅客自動車運送事業運輸規則の改正（令和5年10月10日公布）を行ったことに伴い、当該関係通達等や国土交通省が作成した改正概要をとりまとめたパンフレットを配布するとともに、事業者研修会（8月28日実施）において説明を行うなど、改正に係る省令、告示、通達の内容の周知徹底を図った。

(6) 公示運賃（車種区分）の見直しへの対応

12月の国の貸切バス運賃・料金ワーキンググループ・フォローアップ会合において、車種区分の見直しが検討され、その後、国土交通省から、令和6年4月1日から車種区分にコミューター車が新設されることが示され、公示運賃の改正見直しが行われた。

このことに伴い、当該関係通達等や国土交通省が作成した改正概要を示した資料を配布するとともに、運営委員会（3月28日実施）において説明を行うとともに、九州運輸局自動車交通部旅客第一課担当者との意見交換会を開催するなど、改正内容の周知徹底及び運賃見直し後の運用の状況確認をおこなった。

※ 九州運輸局自動車交通部旅客第一課担当者との意見交換会

九州運輸局自動車交通部旅客第一課尾川陽介主査等担当者と県バス協会において意見交換をおこなった。（令和6年3月14日）

### 3 安全輸送対策の推進

(1) 国の「事業用自動車総合安全プラン」に伴い、日本バス協会が策定した「バス事業における総合安全プラン2025」に基づき、各種安全対策を推進した。

(2) 全ての事業者に義務づけられた「運輸安全マネジメント」への円滑な対応と定着に向けた取組みを推進した。

(3) 警察本部・九州運輸局宮崎運輸支局と連携し、全ての道路におけるシ-

トベルトの着用の徹底を図った。

- (4) 春・秋の全国交通安全運動や年末年始の安全輸送総点検等の交通安全活動を推進した。
- (5) 健康に起因する事故等の未然防止に資するため、運輸事業振興助成交付金制度を活用して睡眠時無呼吸症候群（S A S）検診、適性診断及び脳MR I受診の支援を行った。
  - 睡眠時無呼吸症候群（S A S）受検者 1 3 6 名（前年対比 - 3 1 名）
  - 適性診断受診者 3 5 8 名（前年対比 + 1 1 名）
  - 脳MR I受診者 1 6 名（令和 5 年度から実施）
- (6) 車内事故防止のための広報活動（P R ポスター配付）  
宮崎県警察本部（交通企画課）と連携して、バス発進時の車両のバス直前への急な割り込みによる車内事故の発生を防止するために、宮崎県警察本部と宮崎県バス協会のネーム入りの乗合バス発進優先ルール P R ポスター（日本バス協会作成）を、各事業者及び警察署や交番・駐在所に配付し周知を図った。
  - 宮崎県警察本部（警察署・交番・駐在所）大 1 7 0 枚
  - 宮崎交通（株）及び（有）高崎観光バスへ小 3 8 0 枚

#### 4 貸切バス輸送秩序対策の推進

令和 6 年 1 月 1 5 日に田代理事及び専務理事が、宮崎運輸支局（支局長及び首席運輸企画専門官）とともに宮崎県教育長を訪問し、「優良運輸事業者の積極的利用について」と題する九州運輸局長名の文書を提出して、遠足・修学旅行等の県内での実施及び実施時期の分散についての検討を要請し、各種行事で貸切バスを利用する場合は、協会加盟の安全性に優れ、各種感染症防止対策を施したバス事業所利用の呼びかけを行うとともに輸送契約締結にむけては、貸切バスの適正な運賃・料金制度を基準とした料金設定と予算編成等を行うよう協力要請した。

教育長への協力要請の結果、九州運輸局宮崎運輸支局及び一般社団法人宮崎県バス協会連名の、貸切バス事業者安全性評価制度の認定事業者の積極的利用及び修学旅行など旅行実施時期の分散・平準化を内容とする、協力依頼文書「優良運輸事業者の積極的利用について」を、県内の各小・中学校長へ発出し、学校長へ直接依頼を行った。

#### 5 運輸事業振興助成交付金事業の推進

令和 5 年度交付金として宮崎県から 8 8 9 万 3 0 0 0 円の交付を受け、共同事業及び助成事業として、輸送施設整備事業、安全運行対策事業、乗合バ

ス利用促進事業、貸切バス利用促進事業等を行った。

また、昨年度も引き続き、新型コロナウィルス感染症の影響を考慮して、事業助成金の特例運用（事業用自動車の修繕費・保険料・リース料等）を認めていただき、必要な場合の立て替え払いを実施した。

具体的な事業としては、運転記録証明書、SDカードの取得、適性診断、SAS検診、MRI受診、大型自動車第二種免許取得者雇用助成、デジタコ、アルコール検知器の導入、適正化負担金助成等の事業を実施した。

## 6 事故防止対策

### (1) 運行管理者体制の強化

新型コロナウィルス感染症の影響により、稼働数及び運行時間等が減少する中、運転者に対する緊張感の保持により事故防止を図るため、厳正な点呼の実施等、運行管理者による運行管理体制の強化に努めた。

### (2) 宮崎労働局との連携による訪問指導の実施

令和6年4月1日から実施される、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）」の改正内容等について、6事業者に対して訪問指導を実施した。

## 7 広報活動の推進

### (1) バスデザインコンテストの実施（特別協賛）

県内の小学校や支援学校小学部に通う児童を対象に、第15回バスデザインコンテストを実施した。

バスが環境に優しい乗り物であることをアピールするとともに、バスへの親しみや興味を高める活動を行った。

応募総数 1,421点 (対前年 - 97点)

最優秀賞1点、優秀賞5点、審査員特別賞1点(支援学校児童)表彰

※ 最優秀賞の作品については、宮崎交通様がラッピングバスとして1年間県内を運行

### (2) 新聞広告等による広報啓発の実施

○ 交通事故防止のため「脇見・ぼんやり等の漫然運転追放」キャンペーン、「飲酒運転根絶」キャンペーン等の新聞広告を他の団体と協賛掲載した。（「やさしい運転」 毎月 宮崎日々新聞）

○ 厳しい状況にあるバス等公共交通機関の再生・活性化を図るために始まった「地域交通の再生・活性化事業」をアピールするための、県総合政策部総合交通課の取り組みを内容とする「宮崎県地域交通の再生・活性化事業～絶やせない！地方の公共交通機関～」と題する新聞に広告を

- 掲載した。 (令和5年9月29日 読売新聞)
- 令和6年新春「交通安全クイズ」企画での新聞広告を掲載した。  
(令和6年1月1日 宮崎日日新聞)
- 「2024プロ野球キャンプ特集（巨人軍編）」の新聞広告を掲載し  
野球観戦には、バス協会加盟のバスを利用するよう広報した。  
(令和6年2月5日 宮崎日日新聞)
- 貸切バスの運賃・料金制度を浸透させるため、タイトル「貸切バスの  
運賃・料金制度についてのご案内」を掲載した。その中で、貸切バス事  
業者安全性評価認定を受けた事業者を含め、新型コロナウィルス感染症  
に対する万全の感染防止対策を施した安全性の高いバス協会加盟事業所  
のバス利用を呼びかけた。 (令和6年3月9日 宮崎日日新聞)
- (3) みやざき「陸・海・空」交通フェスタ2023の開催  
7月1日（土）にイオンモール宮崎において、「宮崎県交通・物流ネット  
ワーク戦略」に基づき、宮崎県（総合交通課）・JR九州等関係機関と  
連携して、公共交通機関の利用促進を図るためのPRをおこなった。

## 8 環境対策の推進

自動車から排出される窒素酸化物等の総量削減に努めるとともに、通勤手  
段をマイカーから公共交通機関に転換することを促すため、宮崎県総合交通  
課と連携し「エコ通勤割引」を実施した。

## 9 表彰関係

本協会の表彰規定に基づき、事業者部門1社、優秀運転者7名、優秀従業  
員4名に対し、宮崎県バス協会長表彰を行いそれぞれの部門の代表者に対  
して表彰状を授与した。

# IV 会議等

## 1 定時総会

令和5年6月1日（木）（宮崎観光ホテル）

○ 審議事項

- 1 令和4年度事業報告及び令和4年度会計報告諸表について
- 2 令和5年度会費徴収規程（案）について
- 3 令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）について
- 4 役員の選任（案）について
- 5 災害時における人員輸送等に関する協定の締結（案）について

○ その他

2 理事会

(1) 定時理事会

令和5年5月16日（火）（宮崎観光ホテル）

○ 審議事項

- 1 令和4年度事業報告及び令和4年度会計報告諸表について
- 2 令和5年度会費徴収規程（案）について
- 3 令和5年度事業計画（案）及び令和5年度収支予算（案）について
- 4 役員の選任（案）について
- 5 退任役員に対する感謝状等の贈呈（案）について
- 6 災害時における人員輸送等に関する協定の締結（案）について

○ その他

3 監事による監査

令和5年5月9日（火）（バス協会会議室）

令和4年度会計報告諸表等の監査

4 運営委員会

(1) 第1回

令和5年7月26日（水）（バス協会会議室）

ア 協議等

- ・ 交通・物流事業者燃料高騰等対策事業費補助金について  
～令和5年度の補助金の交付について
  - ・ 事業者研修会の開催について  
改善基準告示の改正について  
貸切バスの運賃料金の見直しについて
  - ・ 「バスの日」（9月20日）の取り組みについて
- イ その他～当面の課題等について
- ・ 公明党宮崎県本部「政策要望懇談会」の開催結果について
  - ・ 赤羽前国土交通大臣との懇談会の結果について
  - ・ 貸切バスの稼働状況について（令和5年6月末）

(2) 第2回

令和5年12月6日（水）（バス協会会議室）

ア 協議等

- ・ 運輸事業振興助成交付金事業の見直しについて
- ・ 交通・物流事業者燃料高騰対策事業費補助金の交付状況（8月）について～車両1台につき9万円の補助
- ・ 貸切バス運賃・料金見直し後の状況について
- ・ 各種要望活動について

○ 国会議員に対する要望

自由民主党衆議院議員 武井俊輔 議員～10／18

自由民主党参議院議員 松下新平 議員～10／16

○ 県知事及び県議会議長に対する要望～11／24

- ・ 災害時における人員輸送等に関する協定の締結について  
～10／16

- ・ 公益社団法人日本バス協会バス危機突破総決起大会への参加について～11／8

イ その他～当面の課題等について

- ・ 交通・物流事業者燃料高騰等対策事業助成状況について～本年度第2回
- ・ 貸切バスの稼働状況について（令和5年10月末）

(3) 第3回

令和6年3月28日（木）（バス協会会議室）

ア 協議等

- ・ 令和6年度運輸事業振興助成交付金の運用（案）について

イ その他～当面の課題等について

- ・ 一般社団法人九州貸切バス適正化センターの今後の適正化事業の運営体制・方法について
- ・ 公示運賃の改正（車種区分の見直し）等について
- ・ 宮崎県教育長訪問について～優良運輸事業者の積極的活用及び旅行実施時期の分散・平準化
- ・ 県の観光人材確保緊急対策事業（ドライバー不足対策）について
- ・ バス革命10年ビジョンについて
- ・ 交通DX・GXによる省人化・経営改善支援について
- ・ 役員の一部改選について  
岸上副会長、土屋副会長、吉岡理事
- ・ 交通・物流事業者燃料高騰等対策事業費補助金報告

(第2回・7万円)

- ・ 役員報酬及び職員給与の見直しについて
- ・ 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会（輸送・交通専門委員会）の開催結果について

#### ウ 参考資料

- ・ 貸切バスの安全性向上に向けた対策のための制度改正  
(令和5年10月公布)
- ・ 「貸切バス運賃・料金制度ワーキンググループ」フォローアップ会合～貸切専門委員会報告資料 (R6. 2. 20)

### 5 支部会議

5月8日に新型コロナウィルス感染症が5類に移行後、幾分落ち着いたことなどから、改善基準告示の改正や貸切バスの運賃料金の見直し等重要な案件の周知徹底を図るとともに支部会員同士の親睦を深めることなどを目的として支部会を開催した。

#### (1) 県北支部

令和5年9月 7日（木）に開催

#### (2) 県南西支部

令和5年9月14日（木）に開催

#### (3) 県央支部

令和5年9月19日（火）に開催

### 6 事業者研修会

令和5年8月28日（月）（宮崎県トラック協会研修会館）

#### (1) 講 演

「労働時間等の改善基準告示の改正について」

講 師 宮崎労働局労働基準部監督課労働時間管理適正化指導員  
小 室 和 久 氏

#### (2) 報告事項等

- ・ 公示運賃の見直しについて  
～貸切バス新運賃・料金制度
- ・ 貸切バスの安全性向上に向けた対策について
- ・ 交通・物流事業者燃料高騰等対策事業費補助金の交付について 等

## 7 日本バス協会関係会議等(11会議)

### ○ 令和5年

- 5月18日(木) 通常理事会(会長)
- 6月 9日(金) 第96回定時総会(会長)
- 8月29日(火) 全国バス協会専務理事会(オンライン専務)
- 9月19日(火) 通常理事会(オンライン会長)
- 9月27日(水) 貸切バス意見交換会(会長以下会員)
- 11月 8日(水) バス危機突破総決起大会(自民党本部・会長・専務)
- 11月17日(木) 日本バス協会臨時総会(オンライン会長)

### ○ 令和6年

- 1月18日(木) 通常理事会・新年賀詞交歓会(会長)
- 2月15日(木) 全国バス協会専務理事会(専務)
- 2月20日(火) 貸切委員会(田代理事)
- 3月21日(木) 日本バス協会通常理事会(オンライン会長)

## 8 九州バス協会関係会議(8会議)

### ○ 令和5年

- 6月 6日(火) 第83回役員会・第82回通常総会(会長・専務)
- 6月13日(火) 九州各県専務理事会(専務)
- 8月22日(火) 第1回貸切バス専門委員会(専務・田代理事)
- 10月20日(金) ~21日(土) 事務連絡会議(日田市)(専務)
- 10月30日(火) 第92回事故防止対策委員会(専務)
- 12月18日(月) 第64回高速バス専門委員会(田代理事・専務)

### ○ 令和6年

- 2月20日(火) 第2回貸切バス専門委員会(専務・田代理事)
- 3月17日(金) 第135回運営委員会(専務・田代理事会長代理出席)

## 9 一般社団法人九州貸切バス適正化センター会議(2会議)

### ○ 令和5年

- 6月13日(火) 第1回社員総会・第2回理事会(会長・専務)

### ○ 令和6年

- 2月29日(木) 第3回理事会(会長・専務)

## 10 会議及び行事等

### (1) 会議等 (計43回)

#### ○ 令和5年

4月17日（月）第65回宮崎運輸支局自動車事故防止推進協議会

4月26日（水）みやざき「陸・海・空」交通フェスタ2023第1回担当者会議（事務長）

5月12日（金）九州地区道路利用者会議・定時総会（会長・専務）

5月24日（水）宮崎県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民会議」総会

5月30日（火）宮崎県観光協会第2回理事会

6月 5日（月）宮崎県交通安全協会監事監査

6月 9日（金）宮崎県交通安全協会定時理事会

6月22日（木）労働時間管理適正化指導員連絡会議

6月27日（火）宮崎県交通安全協会定時評議員会

6月29日（木）第1回宮崎県地域公共交通会議及び地域間幹線バス部会（会長・専務随行）

7月 1日（土）みやざき陸・海・空交通フェスタ（専務・事務長）

7月 5日（水）G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会第4回総会（会長・専務）

7月 7日（金）宮崎県観光協会第3回理事会

7月20日（木）宮崎県道路利用者協議会総会・宮崎県道路愛護運動推進協議会総会

7月31日（月）第81回国民スポーツ大会・第26回障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会第12回常任委員会・第7回総会（会長・専務随行）

8月 2日（水）鹿児島国体大会事業者説明会

8月10日（木）宮崎人材確保対策推進協議会

8月23日（水）西都市国民スポーツ大会準備委員会設立総会

9月 1日（金）第66回宮崎運輸支局自動車事故防止推進協議会

9月23日（土）バスの日キャンペーン（専務・事務長）

9月27日（水）貸切バス意見交換会（会長以下会員計23名）

10月 5日（水）宮崎空港脱炭素化推進協議会

10月24日（月）G7宮崎農業大臣会合開催推進協議会

11月 2日（水）宮崎県地域公共交通協議会審査委員会（会長・専務）

11月17日（金）宮崎県観光協会令和5年「会員の集い」（会長）

11月20日（月）第2回宮崎県地域公共交通協議会（会長・専務随行）

11月22日（水）年末年始安全総点検打合せ会議（運輸支局）

12月 4日（月）宮崎県冬期道路交通確保対策調整会議

12月 5日（火）第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会第2回合同会

議

12月11日（月）宮崎県観光振興懇談会

○ 令和6年

2月 5日（月）第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会第13回常任委員会  
(会長・専務随行)

2月 6日（火）第2回宮崎県交通渋滞対策協議会

2月 6日（火）宮崎県道路整備講習会

2月 8日（木）第3回宮崎県地域公共交通協議会（会長・専務随行）

2月 9日（金）みやざきMICE推進協議会令和5年度総会

2月13日（月）宮崎県交通安全対策推進本部総会（事務長）

2月14日（水）第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会「第4回輸送・交通専門委員会」

2月28日（水）第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会反省会議

3月11日（月）第65回宮崎県国土利用計画審議会

3月14日（木）宮崎県観光協会第5回理事会

3月14日（木）九州運輸局自動車交通部旅客第一課員との意見交換会

3月15日（金）宮崎県交通安全協会定時理事会

3月22日（金）第67回宮崎運輸支局自動車事故防止推進協議会

(2) 行事等（計14回）

○ 令和5年

4月21日（金）G7宮崎農業大臣会合における「歓迎レセプション」  
(会長オンライン)

5月18日（木）宮崎県総合交通課交付金監査

7月 2日（日）公明党宮崎県本部「政策要望懇談会」（会長・専務）

9月11日（月）第15回宮交バスデザインコンテスト審査

9月18日（月）バスデザインコンテスト表彰式

9月22日（金）夏の全国交通安全運動開催に伴う街頭指導

(専務・事務長 山形屋前交差点)

10月13日（金）安全で安心なまちづくり県民会議

10月16日（月）災害時における人員輸送等に関する宮崎県との協定の締結式  
(会長・田代理事・専務)

10月23日（月）宮崎神宮自動車祓殿御鎮座記念祭（会長・専務）

11月 2日（木）宮崎県総合交通課補助金監査（8月補助金）

○ 令和6年

1月15日（月）運輸支局合同教育長訪問（優良事業者の積極的活用）  
 （運輸支局長・専務・田代理事）

1月29日（月）整備管理者定期研修（事務長）

1月31日（水）整備管理者定期研修（事務長）

2月21日（水）バスジャック訓練（会長）

(3) 令和5年度地域公共交通会議開催出席状況（計40回 欠席・書面会議を除く）

番号	市町村名	実施月	日
1	宮崎市	(第1回)1月18日	
2	都城市	(第1回)4月26日	(第2回)書面開催 (第3回)11月28日
		(第4回)1月19日	(第5回)書面開催 (第6回)書面開催
3	延岡市	(第1回)書面開催	(第2回)6月19日 (第3回)11月24日
		(第4回)1月25日	(第5回)書面開催
4	日南市	(第1回)6月15日 欠席(別行事)	(第2回)書面開催 (第3回)1月31日
5	小林市	(第1回)4月27日	(第2回)書面開催 (第3回)2月15日
6	日向市	(第1回)5月26日	(第2回)書面開催 (第3回)1月16日
		(第4回)書面開催	
7	串間市	(第1回)5月29日	(第2回)12月22日 (第3回)1月29日
		(第4回)書面開催	
8	西都市	(第1回)6月9日	(第2回)書面開催 (第3回)1月23日
9	えびの市	(第1回)1月18日	
10	三股町	(第1回)6月5日	(第2回)11月30日 (第3回)2月6日
11	高原町	(第1回)6月23日	(第4回)1月17日 (第3回)書面開催
12	高鍋町	(第1回)7月6日	(第2回)書面開催
13	新富町	(第1回)4月24日	(第2回)12月26日 (第3回)2月19日
14	西米良村	(第1回)8月16日 欠席(別行事)	
15	木城町	(第1回)5月31日	(第2回)7月24日 (第3回)11月15日 欠席(別行事)
		(第4回)1月30日	(第5回)3月19日
16	川南町	(第1回)書面開催	(第2回)書面開催 (第3回)書面開催
17	都農町	(第1回)7月11日	
18	門川町	(第1回)6月20日	(第2回)書面開催 (第3回)1月16日
		(第4回)2月27日	

19	美郷町	(第1回)書面開催		
20	高千穂町	(第1回)6月27日		
21	日之影町	(第1回)書面開催	(第2回)7月3日	(第3回)8月18日
		(第4回)書面開催	(第5回)1月26日	(第6回)3月21日

(4) 貸切バス安全性評価認定訪問審査（自動車事故対策機構と合同・6社）

7月13日（木） 有限会社 諸塙交通  
 10月11日（水） 有限会社 永峰観光バス  
 10月19日（木） 有限会社 大清  
 10月26日（木） 株式会社 堂山  
 11月15日（水） ハッコートラベル株式会社  
 12月 4日（月） 宮崎交通株式会社

(5) 労働時間管理訪問指導（宮崎労働局労働基準部監督課と合同・6社）

○ 令和5年

7月25日（火） 有限会社 永峰観光バス  
 10月27日（金） 有限会社 めいつ丸万  
 12月15日（金） 有限会社 高崎観光バス  
 12月19日（火） 有限会社 ツチヤ観光バス

○ 令和6年

1月24日（水） 有限会社 大清  
 2月22日（木） ハッコートラベル株式会社

## 11 旅行業者（JATA・ANTA）訪問による要望依頼

(1) 一般社団法人日本旅行業協会（JATA）宮崎地区委員会訪問

9月21日に、JATA宮崎地区委員会を訪問し、委員長に対し、「貸切バス運賃・料金及び労働時間見直しに伴う会員様に対するお願いについて」と題する委員長宛要望書を提出し、コロナウイルス感染症等によるバス業界への影響やドライバー不足等窮状を説明すると共に、

- 8月25付け公示運賃の見直しに伴い、10月1日から新運賃で運行が始まること
- 令和6年4月1日からバス運転者の労働時間の基準が改正されること（2024年問題）

も説明し、日本バス協会の資料である「貸切バスの新たな公示運賃の周知のお願いについて」及び「安全運行パートナーシップ宣言」を手交し、会員の皆さんへの周知を依頼した。

(2) 一般社団法人宮崎県旅行業協会（A N T A）訪問

9月21日に、宮崎県旅行業協会（A N T A）を訪問し、事務局長に対し、「貸切バス運賃・料金及び労働時間見直しに伴う会員様に対するお願いについて」と題する会長宛要望書を提出し、コロナウイルス感染症等によるバス業界への影響やドライバー不足等窮状を説明すると共に、

- ・ 8月25付け公示運賃の見直しに伴い、10月1日から新運賃で運行が始まるこ
- ・ 令和6年4月1日からバス運転者の労働時間の基準が改正されること（2024年問題）

も説明し、日本バス協会の資料である「貸切バスの新たな公示運賃の周知のお願いについて」及び「安全運行パートナーシップ宣言」を手交し、会員の皆さんへの周知を依頼した。

## 12 その他本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 「災害時における人員輸送等に関する協定」の締結

令和5年10月16日、宮崎県庁において、宮崎県（総務部危機管理局危機管理課）と一般社団法人宮崎県バス協会とが、大規模災害発生時において、避難者等の輸送手段を確保すること等を目的とした「災害時における人員輸送等に関する協定」の締結をおこなった。

(2) 令和5年度整備管理者定期研修への職員派遣

（令和6年1月29日～1月31日 59名受講）

整備管理者の知識の向上及び安全輸送を図るため九州運輸局宮崎運輸支局が開催した整備管理者定期研修に、運輸支局からの支援要請に基づき職員を派遣し会場受付を行うとともに、研修会への事業者の出席状況をとりまとめ宮崎運輸支局に報告を行った。

(3) バス輸送改善推進に関する活性化事業助成金交付申請と実績報告

ア 「地方路線バス及び貸切バス助成事業」

2社 10万円

イ 「バス運転者の大型二種免許取得養成助成事業」

2社 25万円

(4) 貸切バス支援事業

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会支援

令和5年10月に鹿児島県において開催された、かごしま国体に基づくバス車両の確保に関し、鹿児島県の大会実行委員会事務局と連絡調整等を行った。